

介護分野における 「生産性向上セミナー」

介護現場における課題をとりあげ、現場の取り組みへとつなぐ研修です。

- 「生産性向上」という言葉自体に抵抗がある
- 「生産性向上委員会」のすすめかたがわからない
- 業務改善について「何から始めたらよいかわからない」「どう進めたらよいかわからない」「メリット・デメリットは？」
- 業務系全プロジェクトの中核を担うリーダー層に「やる気になってもらう」には

基礎知識を学び・テーマ別グループワークを実施予定

定員
40名



アンド・コンサルティングファーム(株)
代表取締役

プロフィール

- 2014年～2022年4月まで、介護ソフトベンダーにて主に営業企画プロジェクトに従事。科学的介護（LIFE）啓蒙セミナーなどの講師を多数対応。
- 2022年5月「介護ロボット/ICT」専門のコンサルティング企業として起業。個別相談対応、伴走支援、研修・セミナー講師対応に従事。
- 2025年9月アンド・コンサルティングファーム株式会社を設立
多数の自治体・介護労働安定センターからの委託契約により業務アドバイザーとして各支援業務に従事。

講師：沖本 崇（おきもと たかし）氏

日時

令和8年2月12日（木） 9：30～16：00

会場

シズウエル601会議室

静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館6階

締切

1月15日（定員になり次第受付終了）

申込

右記QRコードより申込フォームへ
入力・送信してください。



受講料
無料

締切日以降、受講案内を郵送します。



一般社団法人静岡県介護福祉士会

静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館4階
TEL 054-253-0818 e-mail : shizukai@cy.tnc.ne.jp
http : //shizukai.jp

グループワーク テーマ

【Gp1～介護記録ソフトの導入活用】

- 手書き運用であり、これから介護記録ソフトを導入し、ICT化を進めていきたい
- 介護記録ソフトを導入したが、手書きとの並行運用で二度手間が生じている
- 介護記録ソフトを導入したが、申し送り等が手書き運用になっている 等

【Gp2～見守りセンサー・インカムの導入・活用】

- 見守りセンサー等を入れたいが選定方法が分からない
- 選定から本格稼働までの成功プロセスを知りたい
- 導入済だが、上手く活用できず、業務改善効果が実感できていない 等

【Gp 3 ～業務手順の見直しについて】

- 個々の職員の「経験と勘」に頼ったオペレーションを改善したい
- 業務手順を「可視化」することでケアの質の向上に努めたい
- 外国人介護人材受入にあたり、業務手順見直しが急務である

【Gp 4 ～事業継続のための中長期的視野について（主に経営層・マネジメント層が対象）】

- 介護テクノロジーを活用した生産性向上を推進する体制構築について
- 中長期目線での生産性向上・業務改善の取り組みの考え方・捉え方を知りたい
- 次期介護報酬改定と各種補助金活用を見据えた事業計画について

【Gp 5 ～生産性向上委員会のすすめ方について（主にリーダー職員対象）】

- 何から取り組めば良いのかわからない
- 生産性向上ガイドラインに準じてすすめているが、上手くいかない
- 具体的な取り組み事例を知りたい

【Gp 6 ～現場職員のモチベーションアップの秘訣とは】

- 現場層と管理層の意見の相違があり、生産性向上が進んでいかない
- ICTに苦手意識が強い職員への促し方について
- 高齢職員等の現場職員に対する「介護記録ソフト等の使用・活用方法」などの教え方を知りたい
- ICTに対してスキル差がある現状を解消するための進捗管理手法について